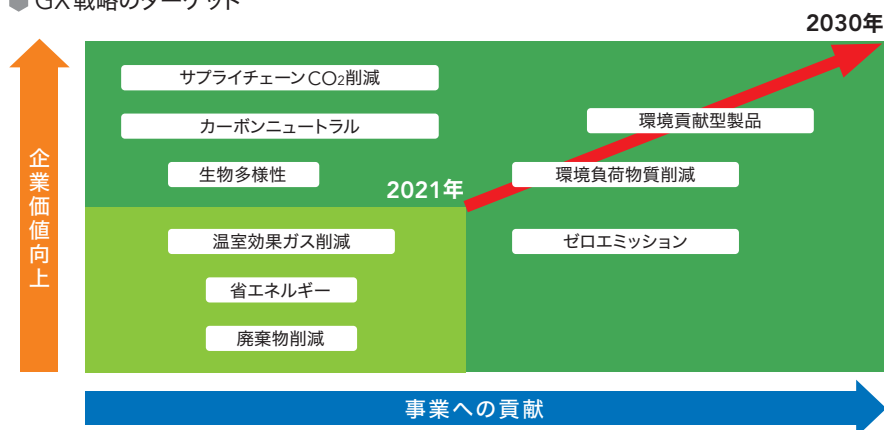


戦略と取り組み

中期経営計画「FELIZ 115」に基づいて、2020～2024年度の中期環境計画を策定し、省エネルギー、温室効果ガスの削減、廃棄物の削減などに取り組んでいます。その一方で、脱炭素社会に向けた動きは世界中に広まっており、持続可能な社会の実現に貢献するため、2021年1月、グリーントランスフォーメーション(GX)戦略策定のチームを立ち上げ、2030年、そ

の先の2050年のカーボンニュートラルを見据えた長期戦略(GX戦略)を策定し、その戦略に基づいたロードマップを作成しました。2021年度より、この戦略に基づいた予測分析型の取り組みに転換を図っています。これまでの取り組みを強化するとともに、社会全体を意識した取り組みへターゲットを拡大していきます。

● GX戦略のターゲット



● 中期環境計画に基づく活動目標と結果

評価 ◎:大きな効果 ○:目標に沿った成果 △:目標未達成 ×:大幅に未達成

取り組み項目	管理項目	2020年度活動目標	2020年度結果	評価	2021年度活動目標
省エネルギーの推進	エネルギー原単位※1	前年度比1%以上改善	前年度比 4.3%増加 (第一工業製薬単体で、 前年度比 0.5%減少)	×	前年度比1%以上改善
温室効果ガスの削減	炭酸ガス排出量※2	前年度比1%以上削減	前年度比 9.0%削減	◎	前年度比1%以上削減
廃棄物の削減	廃棄物発生量	前年度比1%以上削減	前年度比 6.0%削減	◎	前年度比1%以上削減
	最終処分率※3	第一工業製薬単体で、 0.1%以下の維持	0.1%	◎	第一工業製薬単体で、0.1%以下の維持 第一工業製薬グループで、3.8%以下※4
	最終処分量	2024年度に2019年度実績から100t以上の削減	2019年度実績から205t削減	○	※4
環境負荷物質の排出削減	SOx排出量	大気への環境汚染物質の排出削減	前年度比 9.9%削減	○	大気への環境汚染物質の排出削減 水域への環境汚染物質の排出削減
	NOx排出量		前年度比 11.1%増加	△	
	ばいじん排出量		前年度比 81.6%増加	×	
	排水量	水域への環境汚染物質の排出削減	前年度比 11.5%削減	○	
	COD排出量	前年度比 8.4%増加	△		
化学物質の適正管理	PRTR制度対象化学物質排出量	PRTR制度対象化学物質の排出削減	前年度比 22.5%増加	△	PRTR制度対象化学物質の排出削減
グリーン購入の推進		紙類・文具類のグリーン購入比率の向上	62.1%で前年度から2.3ポイント悪化※5	△	紙類・文具類のグリーン購入比率の向上
災害事故の撲滅		環境関連の事故のゼロ化	事故ゼロ	○	環境関連の事故のゼロ化
		環境法令遵守	法令違反なし	○	環境法令遵守
環境マネジメントシステム		環境マネジメントシステムの推進	維持	○	環境マネジメントシステムの推進

※1 省エネ法の定期報告書の算出方法に基づく

※2 生産部門及び管理部門のエネルギー由来

※3 廃棄物発生量に対する最終処分量の比率

※4 最終処分量のグループ目標を達成したため、2021年度のグループ目標は最終処分率3.8%以下、2024年度のグループ目標は最終処分率0.5%以下に上方修正する

※5 2020年度にグリーン購入比率の算出方法を見直し、2019年度まで遡って修正した

▷ エネルギー、炭酸ガス、廃棄物、環境負荷物質、PRTR制度対象化学物質の詳細なデータは、環境データ(P.69、70)を参照